

治療法は？

治療の目標は症状を軽くする、あるいは取り除くことにあります。治療法には食事療法、薬物療法、手術療法などがあり、症状に応じて治療を組み合わせます。

現在、わが国の保険で認められている間質性膀胱炎治療剤・治療法は、間質性膀胱炎治療剤の膀胱内注入と膀胱水圧拡張術、ハンナ型間質性膀胱炎手術です。

●間質性膀胱炎治療剤膀胱内注入療法

間質性膀胱炎治療剤は膀胱内に直接薬液を注入することで、膀胱の炎症を抑えたり、痛みをとったりする効果があると考えられています。

注入に痛みをとともなうこともあるため、必要に応じて局所麻酔剤を使用することがあります。

●膀胱水圧拡張術

膀胱の中へ生理食塩水を注入し、その水圧で膀胱を広げる手術です。痛みをとともなうため、麻酔下にて行います。

●ハンナ病変切除・焼灼術（ハンナ型間質性膀胱炎手術）

電気やレーザーによって、病変部分を切除・焼灼することで、症状を改善する手術です。入院して麻酔下にて行います。